

第 1 1 回建築物等事故・災害対策部会 議事要旨（案）

日 時：平成 20 年 2 月 4 日（月）10 時～12 時

場 所：中央合同庁舎 2 号館低層棟 2A2B 会議室

出席者：久保部会長、直井部会長代理、青木委員、伊藤委員、今村委員、櫻井委員、島野委員、辻本委員、中埜委員、野村委員、萩中委員、藤田委員、向殿委員

（「前回議事要旨の確認」）

※ 事務局より、各委員に対して、意見等がある場合は来週中までに事務局まで連絡いただくようお願いした。

（「報告（2）」）

豊田市のプールにおける天井落下事故について

- 材料の物性の変化と平らの天井が曲面になるあたりの位置による膨張等の影響は考えられないか。
- ご指摘の事項も含めて種々の影響が考えられる。実測等を豊田市の事故調査委員会で行うということなので、その結果も踏まえて対応を考えたい。
- 今ある施設について、同様の設計例があるか、
- 一般に同様の天井が使用されている。
- 大規模な天井落下については、宮城県の天井落下事故を受けて緊急点検を実施しているが、豊田市のプールについては点検が行われていない。
- 豊田市の事故調査委員会の報告が出たら部会で報告をお願いしたい。

（「議事（1） 部会のとりまとめについて」）

昇降機、遊戯施設等の安全確保について とりまとめ（素案）について

- いわゆる労災事故のほうが重篤・重大な事故が多いが、事故の情報提供が不足しているのではないか。
- エレベーター、遊戯施設等について、メーカー、団体等がリスク情報を開示すべき。
- 事故情報、ヒヤリハット情報の収集だけでなく、情報の活用方法を検討すべき。
- 事故の種類に応じて対応が異なるのでその辺を考慮して議論する必要がある。

（「議事（2） 定期報告制度等ワーキンググループの設置について」）

定期報告制度等ワーキンググループの設置について

- 定期報告制度等ワーキンググループの設置について了解をいただいた。
- 辻本専門委員を座長とし、年内を目途に検討を行い、結果を部会に報告する。

（「その他」）

今後のスケジュールについて

- 次回の日程については、事務局より連絡することとした。